

R5年2月21日(火)に学校行事小委員会が行われました。

「合同防災デー(仮)」行事については、消防昭和出張所地内にある備蓄倉庫の避難食を食事する、備蓄倉庫内の物資確認など、まずはできることから行えばよいのではないかと協議されました。

「合同体育祭」行事では、幼稚園児の参加の仕方について協議され、プログラムを午前の部・午後の部に分け、幼稚園児は午前の部のみの参加にすれば負担が減るのではないかという意見もありました。1つ1つの課題を今後クリアできるように協議を重ねていきます。

「五つ星学園子どもまつり」についても協議しました。地域・学校・PTAが協働して内容を考えていく方向で進んでいますが、子どもたちのためにある祭りなので、子どもたちの意見を取り入れることも大切ではないかという意見もありました。さらに、義務教育学校開校に向けた協議会や地域連携協議会へも生徒会や児童会の子どもたちが参加し、次世代を担う子どもたちと一緒に協議をすることで、地域愛の育成や地域の活性化につながるのではないかという意見も交わされ、熱のこもった協議となりました。

「児童・生徒」という1ピースを加えることで、よりよい学校、魅力ある地域に向かうことができるかもしれませんね！

昭和五つ星学園義務教育学校・昭和五つ星学園幼稚園がめざすもの

「友 地域 未来とつながり、考え、表現・行動する子どもの育成」
～切り拓く子ども～

「子どもってというのは、可能性の生き物なんです。たくさんの選択肢を毎日持ってるんです。大人も実はそうなんですけどね。」

by 宮崎駿

 **Dream**

